

2024
7



特別展「描く人、安彦良和」展関連 こどものイベント

「描く人になろう！」

■開催日時：2024年7月27日(土) 13:00～15:30

■参加者：こども15名

■対 象：小学5年生～高校生

■場 所：アトリエ2、企画展示室

■概 要

企画展示室で開催されている安彦良和さんの展覧会を鑑賞した後、安彦先生の作品をお手本にして、みんなで模写を行いました。

■1 オリエンテーション

みんなではじまりの挨拶をした後、サプライズで安彦良和先生が登場！参加したこどもたちはびっくりしました！安彦先生は「みんなは絵を描くことは好きですか？」「普段どんな絵を描いているのかな」と声をかけてくださり、「今日模写をして好きだな、楽しいと思ったら描くことを続けてください」と、メッセージをくださいました。その後、安彦良和展を担当した安永学芸員から安彦先生の作品についてレクチャーがありました。



学芸員によるレクチャー

◇こどもの感想（※原文をそのまま紹介）

・安彦先生の作品はどれも独特な曲線で成り立っていて、人の肉体ということがしっかり伝わってきた。模写して人を描く表現の難しさを感じた。（高1）
・今日のイベントはすごく楽しかったです！絵がすごい上手で感動しました。（小5）

・安彦先生の作品をたくさん見れてとくちょうがつかめた。（模写することは）絵がうまくなる一歩だと思うので参加してよかったです。（中2）
・たくさんの絵をみて、一回でかくのではなく、何回もしゅっせいしながらかけばいいということを知りました。（小6）

■2 展覧会の鑑賞

では、みんなで展示室へ！安彦先生にお会いしたこともあり、こどもたちはずらりと展示された作品に興味津々でした。

安永学芸員から紹介があった安彦先生が中学生の頃に授業の要点を絵と文字でまとめた学習ノート『重点整理帳』や、機動戦士ガンダムをはじめとするアニメのキャラクターデザインの原画、漫画の原稿……。どれもじっくり鑑賞したい！安彦先生の絵をもっと見たい！週末で満員御礼の展示室にて、逸る気持ちを抑えつつ、作品鑑賞を楽しみました。



鑑賞する参加者の様子



制作の様子

■3 模写作品選び、制作開始！

展覧会を鑑賞した後、アトリエにもどり、あらかじめ用意された15種類の安彦先生の作品のコピー（お手本）の中から模写する作品を選びました。「どれにしよう、これもいいな」お気に入りの一点が決まったら模写開始です！

急にしんと静まり返ったアトリエ……。こどもたちは真剣な表情で模写を始めました。キャラクターの顔から描いたり、慎重に下書きをしたり、ペン入れに挑戦する参加者もいました。制作時間は1時間、こどもたちの顔はもう「描く人」です。

■4 ふりかえり

「もうちょっと描きたい！」との声が出るなか、みんなで出来上がった作品を見せ合いながら、ふりかえりをしました。「ガンダムを頑張って模写した。胴体は描けたけど、顔は少し時間が足りなかった」「漫画に出てくる勢いのある身体や、文字（オノマトペ）を描くところを頑張りました」などの意見が出ました。展覧会鑑賞の感想では、「安彦先生の描いた絵は、線が二重にも三重にもなっていて立体的すごいなと思いました！」との声もありました。

最後は各自作品を透明の袋に入れ、「描く人、〇〇〇（参加者氏名）」と書かれたシールを上から貼り、安彦良和展のポスターのように仕上げて持ち帰りました。今日は安彦先生にもお会いでき、夏休みの特別な一日となりました。



参加者の作品

□担当学芸員からのコメント

安彦先生の作品の模写というテーマは難しいものだったと思いますが、真剣に作品と向かい合い、線の意味などを考えたりしながら模写をしている姿が印象的でした。（安永学芸員）